

令和7年度使用教科用図書  
採択結果及び採択理由書

令和6年9月5日

加古川市教育委員会



## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |     |
|-----|-----|
| 教 科 | 国 語 |
|-----|-----|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号                       | 教 科 書 名     |
|------------|------------|-------------------------------------|-------------|
| 光村図書       | 38         | 国語 038-72<br>国語 038-82<br>国語 038-92 | 国語1、国語2、国語3 |

### 〔採択理由〕

「国語」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、語彙を豊かにし、言語感覚を養うことができるとともに、社会生活に必要な国語の特質を理解し、人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うことを重視した言語活動が系統的に構成されている。

なかでも、「光村図書」の教科用図書は、多様なテーマや文種でバランスよく構成され、デジタルコンテンツにおいて主体的な学びを深める配慮があり、古典の学習のつながりが可視化されていることで伝統的な言語文化に親しむことができる。

また、生徒が興味を持ちながら学べるよう、論理展開や構成がわかりやすい教材を設定し、論理的に自分の考えを「話すこと」「書くこと」の機会を充実させ、「思考力・判断力・表現力等」の育成につなげることができるようになっている。

さらに、読書案内では読みたくなる仕掛けがあり、様々な作家の本が多方面にわたって紹介され、読書への関心を高める機会が充実するとともに、読書習慣の定着に効果的であると考えられる。

以上のことから、「国語」については、適切な教材や読書案内を通して、日本語の豊かさや美しさを味わうことができるとともに、論理的に考え、「話す」「書く」活動につなげることができるように構成されている「光村図書」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |        |
|-----|--------|
| 教 科 | 国語（書写） |
|-----|--------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号 | 教 科 書 名     |
|------------|------------|---------------|-------------|
| 光村図書       | 38         | 書写 038-72     | 中学書写 一・二・三年 |

### 〔採択理由〕

「国語（書写）」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づいて編成されており、日本の伝統文化や、身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさにも触れることができるとともに、筆運びや筆順、穂先の動きなどがわかりやすく示され、基礎・基本が確実に身に付くよう、生徒の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されている。

なかでも、「光村図書」の教科用図書は、手本が大きくてわかりやすく、その横に筆の運びや書き順などを穂先の向きや3段階の筆圧で詳しく示してあり、右利きだけではなく、左利きのための動画や道具の配置についての配慮もあることから、全ての生徒にとって基礎・基本の確実な定着につなげることができる。

また、手紙やはがきの書き方だけでなく、送り状や入学願書の書き方など、日常生活に役立つ情報が多く、生徒が主体的に学ぶ意欲や興味を高める工夫が優れている。

さらに、書写ブックを取り外すことができるため、書写で身に付けた資質・能力を各教科等の学習で生かすことが期待される。

以上のことから、「国語（書写）」については、運筆、筆順などが生徒にとってわかりやすく、基礎・基本の定着を図ることができるとともに、日常生活に生かすことを意識しながら学ぶことができる「光村図書」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |           |
|-----|-----------|
| 教 科 | 社会（地理的分野） |
|-----|-----------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号 | 教 科 書 名                  |
|------------|------------|---------------|--------------------------|
| 帝国書院       | 4 6        | 地理 046-72     | 社会科 中学生の地理<br>世界の姿と日本の国土 |

### 〔採択理由〕

「社会(地理的分野)」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、日本や世界の様々な地理的な事象に生徒が関心を持って学習に取り組み、対話的な学びから課題を見出し、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究・解決しようとする態度の育成とともに、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力などを養うことに配慮して構成されている。

なかでも、「帝国書院」の教科用図書は、「確認しよう」「説明しよう」によって個別に思考したことをつなぎ合わせて他者との対話につなげていくことができ、主体的・対話的で深い学びにつなげられるよう、工夫されている。

また、世界の様々な気候帯の学習について、各気候の雨温図が並べて表記されているので比較しやすく、色合いも温度に応じて色分けされ、生徒に分かりやすくなっている。

さらに、立体化された資料を生徒自身が扱うことができる「ジオグラフ」や、わかりやすい「アニメーション解説」など、生徒の主体的な学びや学習意欲向上に結びつくデジタルコンテンツが充実している。

以上のことから、「社会(地理的分野)」については、主体的・対話的で深い学びに向けて、生徒が考える場面が適切に設けられ、地理的な課題解決に向けて「思考力・判断力・表現力等」を育む工夫があるという点から、「帝国書院」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |           |
|-----|-----------|
| 教 科 | 社会（歴史的分野） |
|-----|-----------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号 | 教 科 書 名                   |
|------------|------------|---------------|---------------------------|
| 帝国書院       | 4 6        | 歴史 046-72     | 社会科 中学生の歴史<br>日本の歩みと世界の動き |

### 〔採択理由〕

「社会(歴史的分野)」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、我が国の歴史の大きな流れについて、世界の歴史を背景に各時代の特色を捉え、「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫があり、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができるよう構成されている。

なかでも、「帝国書院」の教科用図書は、学習バランスのよい構成で、歴史を地理的分野や事象と関連付けて捉えてあり、生徒が歴史的な見方、考え方を働かせやすくなっている。特に、「アクティブ歴史」では、答えが1つではない問いを設定して、生徒の対話的な学習を促すことができる。

また、わかりやすい表現でまとめられてあり、「タイムトラベル」のページは、その時代の状況や世界とのつながりを理解しやすく、二次元コードから資料を拡大して見ることもでき、生徒の興味・関心を高める内容となっている。

さらに、防災、人権などの現代的な課題や、多様性やSDGsについて取り上げてあり、特に、人権教育に関する記述が充実している。

以上のことから、「社会（歴史的分野）」については、生徒の興味・関心を高める工夫がなされており、主体的な学びや発展的な学びにつなげやすくなるよう構成されている「帝国書院」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |           |
|-----|-----------|
| 教 科 | 社会（公民的分野） |
|-----|-----------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号 | 教 科 書 名                   |
|------------|------------|---------------|---------------------------|
| 帝国書院       | 4 6        | 公民 046-92     | 社会科 中学生の公民<br>よりよい社会を目指して |

### 〔採択理由〕

「社会(公民的分野)」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動の関わり等について、個人と社会との関わりを中心に理解を深め、社会的事象について多面的・多角的に考察する力や、現代社会に見られる課題について公正に判断する力、さらにそれらを基に議論したりする力を育むよう構成されている。

なかでも、「帝国書院」の教科用図書は、導入時に写真を活用することで、生徒の多様な考えを引き出せる非定型の発問から授業を始めやすい構成であり、生徒の主体的・対話的で深い学びにつなげやすくなっている。

また、兵庫県を題材にした資料が多く、生徒にとって社会的課題を身近に感じやすく、主体的に社会に関わろうとする態度や郷土への愛着を育むことにもつながることが期待される。

さらに、地理的分野や歴史的分野と関連付けて考えを深めることができるよう工夫されており、SDGsなどの現代的な課題の取り上げ方が優れている。

以上のことから、「社会(公民的分野)」については、公民の学習を身近に感じ、効果的な写真やイラストによって主体的に学習することができ、生徒同士の活発な議論が期待できるなど、対話的で深い学びにつなげることができる「帝国書院」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |        |
|-----|--------|
| 教 科 | 社会（地図） |
|-----|--------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号 | 教 科 書 名  |
|------------|------------|---------------|----------|
| 帝国書院       | 4 6        | 地図 046-72     | 中学校社会科地図 |

### 〔採択理由〕

「社会（地図）」の教科用図書は、豊富な資料が掲載しており、位置や空間的な広がりなどを考慮して社会的事象を地図上で理解することができるよう構成されている。

なかでも、「帝国書院」の教科用図書は、最新の統計データが資料として反映され、索引数も多いため、授業で効果的に活用できる。

また、全体的に地図の色が鮮明で起伏をイメージしやすく、特に「世界の地形」は、海底のプレートの重なりなどもよくわかり、日本が地震多発国だということを生徒が理解しやすくなっている。加えて、線状降水帯の発生するしくみや大雨のハザードマップなど、防災教育と関連付けて考えることができる資料が豊富にある。

さらに、「地図で考える持続可能な社会」というコーナーが設けられており、SDGsなどの今日的課題を地図帳で考えることができるよう工夫されている。

以上のことから、「社会（地図）」については、最新のデータに基づいて考えることができ、色が鮮明で地図全体が見やすく、生徒が視覚的に理解、把握しやすくなっていることから「帝国書院」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |     |
|-----|-----|
| 教 科 | 数 学 |
|-----|-----|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号                       | 教 科 書 名                                                                                                              |
|------------|------------|-------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 東京書籍       | 2          | 数学 002-72<br>数学 002-82<br>数学 002-92 | 新編 新しい数学 1<br>～MATH CONNECT 数学のつながり～<br>新編 新しい数学 2<br>～MATH CONNECT 数学のつながり～<br>新編 新しい数学 3<br>～MATH CONNECT 数学のつながり～ |

### 〔採択理由〕

「数学」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、学びを深めたり広げたりする工夫があり、基礎的・基本的な知識及び技能の定着や、思考力・判断力・表現力の向上に向けた数学的活動の充実、生徒の興味関心を高める日常生活との関連付けが図られるよう構成されている。

なかでも、「東京書籍」の教科用図書は、導入部分に、生徒同士で話し合う場面や、生徒が様々な角度から課題解決することができる場面が多く設定されており、主体的・対話的な学びへとつなげることができるよう工夫してある。

また、練習問題では、必ず解けるようにする問題には♡のマークを付するなど、数学が苦手な生徒へ配慮している一方、デジタルコンテンツが豊富にあることで発展的な学びも充実し、個別最適な学びの実践に結びつけることができる。

さらに、数学と職業を結び付けたページが多く記載されており、生徒に興味・関心を抱かせるよう工夫されている。

以上のことから、「数学」については、意欲的に学習に取り組むことができるよう工夫され、主体的・対話的に深く学ぶとともに、個別最適な学びへ結び付けることができる「東京書籍」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |     |
|-----|-----|
| 教 科 | 理 科 |
|-----|-----|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号                       | 教 科 書 名                                         |
|------------|------------|-------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 啓林館        | 6 1        | 理科 061-72<br>理科 061-82<br>理科 061-92 | 未来へひろがるサイエンス1<br>未来へひろがるサイエンス2<br>未来へひろがるサイエンス3 |

### 〔採択理由〕

「理科」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、自然の事物・現象に進んで関わるよう、生徒の興味・関心を高める美しい写真やイラストを活用し、見通しを持って観察、実験などを行い、結果の分析から対話的な活動を通して、問題解決的な深い学びへとつながるよう構成されている。

なかでも、「啓林館」の教科用図書は、巻頭の「探究ガイダンス」や「探Q実験」、「デジタル探Qシート」やとじ込みのシートなど、探究、実験、観察の学習活動が非常に充実している。

また、実験動画や解説動画などデジタルコンテンツが充実し、特に、「Action」や「ふり返しシート」により、活用の場面を想定し、深い学びに向かう学習活動が展開しやすい。

さらに、今日的課題が取り上げられ、科学的な根拠に基づき、自然環境の保全や科学技術の利用について各領域を相互に関連付けて考えることができる内容になっている。特に、防災に関しての記載が多く、震災を経験した兵庫県ならではの防災や減災をテーマとする総合的な学習の時間と結び付けやすい。

以上のことから、「理科」については、生徒が見通しを持って、主体的に学習に取り組むことができ、探究的に学ぶことができるよう工夫されている「啓林館」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |        |
|-----|--------|
| 教 科 | 音楽（一般） |
|-----|--------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号                       | 教 科 書 名                                |
|------------|------------|-------------------------------------|----------------------------------------|
| 教育芸術社      | 2 7        | 音楽 027-72<br>音楽 027-83<br>音楽 027-84 | 中学生の音楽 1<br>中学生の音楽 2・3上<br>中学生の音楽 2・3下 |

### 〔採択理由〕

「音楽(一般)」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽の多様性について理解を深め、音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるよう構成されている。

なかでも、「教育芸術社」の教科用図書は、日本や世界の音楽に親しめるよう工夫され、生徒にとって馴染みやすい選曲で、歌唱曲については発声法から楽典、曲の背景など簡潔に説明されている。

また、合唱の楽譜に伴奏のデジタルコンテンツが添付され、自主的に練習することができる。創作分野においてもデジタルコンテンツの活用によって、リズムを遊び感覚で習得でき、実際の音を聴きながら創作を進めることができるよう工夫されている。

さらに、鑑賞分野ではどのページも簡潔にわかりやすくまとめられ、重要な用語が明確に表示され、生徒の発達段階に即した内容となっている。

以上のことから、「音楽(一般)」については、歌唱、創作、鑑賞がバランスよく配列され、学習への興味・関心を高めるためのデジタルコンテンツが充実している「教育芸術社」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |        |
|-----|--------|
| 教 科 | 音楽（器楽） |
|-----|--------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号          | 教 科 書 名 |
|------------|------------|------------------------|---------|
| 教育芸術社      | 27         | 器楽 017-72<br>器楽 027-72 | 中学生の器楽  |

### 〔採択理由〕

「音楽(器楽)」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、音楽活動の楽しさを体験することを通して、曲想と音楽の構造との関わりを理解し、創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏できるよう、音楽(一般)との関連を図って構成されている。

なかでも、「教育芸術社」の教科用図書は、学習内容の全体像を示すことで、生徒にとって見通しを持って取り組みやすいものとなっており、特に、リコーダー指導は、選曲が易しいものから段階に応じて展開されている。そして、各部分の名称や姿勢など基本的なことがわかりやすく表示しており、基礎・基本の定着を図ることができるよう工夫されている。

また、各種楽器の説明がわかりやすく、特に打楽器の内容が充実しており、打楽器のアンサンブルを楽しむことも期待できる。

さらに、箏の楽譜を大きく表示し、簡単な曲から掲載され、伝統音楽に親しみ、そのよさを味わい、愛着を持つことができるよう工夫されている。

以上のことから、「音楽(器楽)」については、奏法の説明がわかりやすく、楽器演奏を苦手とする生徒も興味を持って取り組むことができるよう配慮されている「教育芸術社」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |     |
|-----|-----|
| 教 科 | 美 術 |
|-----|-----|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号                       | 教 科 書 名                   |
|------------|------------|-------------------------------------|---------------------------|
| 光村図書       | 3 8        | 美術 038-72<br>美術 038-73<br>美術 038-82 | 美術 1<br>美術 1 資料<br>美術 2・3 |

### 〔採択理由〕

「美術」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、感じ取ったことや考えたことを表現するだけでなく、作品や作者紹介など鑑賞の活動内容も充実しており、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術を愛好する心情を育むとともに、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を育めるよう構成されている。

なかでも、「光村図書」の教科用図書は、各所に吹き出しで生徒が主体的に考えたり話し合ったりできるように工夫され、特に「みんなの工夫」では発想や構想に加え、技術的内容にも触れ、作品制作のはじめから完成までの流れがイメージできるよう工夫されている。

また、ワークシートでアイデアスケッチしながら制作を進めることができるようになっており、浮世絵と印象派の関係やジャポニスムについてのわかりやすい解説や、事故防止のために、使用する材料や用具、活動場所における安全や衛生面の詳しい説明など、豊富なデジタルコンテンツ資料で学びが深まるよう配慮されている。

さらに、浮世絵などの質感が感じられるような印刷もあり、美術文化に対する見方や感じ方を深め、学習への興味・関心を高められるよう工夫されている。

以上のことから、「美術」については、安全や衛生面についての配慮があり、作品に対する作者の思いへの理解が深まるよう工夫され、主体的・対話的で深い学びへつながるよう構成されている「光村図書」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |      |
|-----|------|
| 教 科 | 保健体育 |
|-----|------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号 | 教 科 書 名    |
|------------|------------|---------------|------------|
| 大修館書店      | 5 0        | 保体 050-72     | 最新 中学校保健体育 |

### 〔採択理由〕

「保健体育」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、共生や多様性、心の健康、生活習慣病予防や、自然災害等を重点に取り扱い、今日的課題に対応する力が身に付くよう工夫され、生涯にわたって健康を保持増進し、明るく豊かなスポーツライフの実現に向け自ら課題解決できる力を育めるよう構成されている。

なかでも、「大修館書店」の教科用図書は、生徒が活用しやすいよう簡潔にまとめられた用語解説があり、内容がつかみやすい効果的な見出しから、「つかむ→身につける・考える→まとめる・振り返る」の順で学びを深めていけるよう構成されている。

また、性の多様性や性的マイノリティに関する資料が豊富に扱われていたり、「見直そうスマホの習慣」では、脳への影響について掲載されていたり、今日的課題が取り上げられ、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに対話的な学習も行いうことができるよう工夫されている。

さらに、「ストレスと心の健康」では、ストレスの原因や心の病気の例、いじめの問題についても関連付けて取り扱われており、思春期の生徒にとって実生活に生かすことができるよう工夫され、相談できる機関などが紹介されている。

以上のことから、「保健体育」については、自分の健康について意識することができ、いじめ問題やスマホ習慣など、中学生の生活と関連付けた内容が多く取り上げられている「大修館書店」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |            |
|-----|------------|
| 教 科 | 技術家庭（技術分野） |
|-----|------------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号 | 教 科 書 名                              |
|------------|------------|---------------|--------------------------------------|
| 東京書籍       | 2          | 技術 002-72     | 新編 新しい技術・家庭 技術分野<br>未来を創る Technology |

### 〔採択理由〕

「技術・家庭(技術分野)」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活や様々な技術に関する基礎的な理解を深め、課題の解決策を構想し、実践を評価改善する力や、よりよい生活の実現及び持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を育めるよう構成されている。

なかでも、「東京書籍」の教科用図書は、ガイダンスが簡潔で、動画も短時間で理解できるよう工夫され、各編のまとめが、確かめ→深め→生活に生かそうと同サイクルで統一し、見通しを持って主体的に学習できるよう構成されている。

また、最適化の窓は学習内容がイメージしやすくなるよう工夫されている。特に、光エネルギーへの変換の表は特徴が比較されており、貴重な資料となっている。

さらに、どの材料でも実習を進めやすい内容になっており、特に加工方法についての説明が詳しく、各々の工具の使い方がわかりやすく表現されている。

以上のことから、「技術・家庭(技術分野)」については、具体的な参考資料や写真が多く、生徒が技術に関心・意欲を持つ工夫がされており、主体的・対話的で深い学びを実生活に生かすことができる「東京書籍」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |            |
|-----|------------|
| 教 科 | 技術家庭（家庭分野） |
|-----|------------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号 | 教 科 書 名                        |
|------------|------------|---------------|--------------------------------|
| 東京書籍       | 2          | 家庭 002-72     | 新編 新しい技術・家庭 家庭分野<br>自立と共生を目指して |

### 〔採択理由〕

「技術・家庭(家庭分野)」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、家族・家庭の機能について理解を深め、生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善する力や、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育めるよう構成されている。

なかでも、「東京書籍」の教科用図書は、生徒の実践を前提にした丁寧な説明や写真の提示がわかりやすく、楽しく取り組むためのチェックシートを設定するなど、生徒の興味・関心を高め、学習内容をイメージしやすく工夫されている。

また、消費者トラブルと対策において、的確に必要な情報がまとめられていたり、朝食、昼食から夕食の献立を考える現実的な手法が記されていたり、消費生活や献立について具体的にわかりやすく表現されている。

さらに、「幼児の体の発達の例」が写真やイラストで紹介されていたり、ふれあい体験の全体の流れが図解していたりするので、生徒の主体的な学びにつながる事が期待できる。

以上のことから、「技術・家庭(家庭分野)」については、具体的な説明や効果的な写真が多く掲載され、主体的・対話的で深い学びを実生活に生かすことができる「東京書籍」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |       |
|-----|-------|
| 教 科 | 外 国 語 |
|-----|-------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称 | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号                       | 教 科 書 名                                                                             |
|------------|------------|-------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 開隆堂        | 9          | 英語 009-72<br>英語 002-82<br>英語 002-92 | Sunshine English Course 1<br>Sunshine English Course 2<br>Sunshine English Course 3 |

### 〔採択理由〕

「外国語」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、4技能5領域の「聞くこと」「読むこと」「話すこと『やりとり』」「話すこと『発表』」「書くこと」がバランスよく配置され、言語活動を通して表現、文法、言語などの働きについて理解し、コミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付け、目的や場面に応じてコミュニケーションを図る資質・能力を育めるよう構成されている。

なかでも、「開隆堂」の教科用図書は、小学校の繋がりを重視した内容で、新しい文法がイラストで描かれ理解しやすく、各プログラムの初めには、「こんな表現ができる」というものがあり、見通しを持って学べるよう構成されている。

また、單元ごとに文法のまとめがあり、「Retell and Review」による復習がわかりやすく、特に細分化してある箇所は、英語に苦手意識のある生徒にとっても取り組みやすいものとなっている。

さらに、全てのレッスンにSDGsに関する今日的な国際課題に焦点を当てた記載があり、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習を行うことができるよう工夫されている。

以上のことから、「外国語」については、小学校外国語科との接続を重視し、学びの連続性を意識した内容で、生徒が英語に興味・関心を持ち、意欲的に学習に取り組むことができるよう工夫され、現在求められている資質・能力を育むことができる「開隆堂」の教科用図書を採択する。

## 中学校（義務教育学校後期課程）採択結果及び採択理由書

|     |          |
|-----|----------|
| 教 科 | 特別の教科 道徳 |
|-----|----------|

### 【採択教科用図書】

| 発行者<br>略 称   | 発行者<br>番 号 | 教科書の<br>記号・番号                       | 教 科 書 名                       |
|--------------|------------|-------------------------------------|-------------------------------|
| あかつき<br>教育図書 | 2 2 3      | 道徳 232-73<br>道徳 232-83<br>道徳 232-93 | 中学生の道徳1<br>中学生の道徳2<br>中学生の道徳3 |

### 〔採択理由〕

「特別の教科 道徳」の教科用図書は、学習指導要領の趣旨に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育むことができる適切な教材で構成されている。

なかでも、「あかつき教育図書」の教科用図書は、定番教材に加えて、一般書籍・記事などから選ばれた教材や著名な作家の文章、新型コロナウイルス感染症や生成A I に関する内容を取り扱うなど、生徒に様々な驚きや感動を与え、道徳的価値に迫るため議論しやすい教材で構成されている。

また、各学年3箇所ずつ設定されている「マイプラス」のページは、教材を読んだり活動したりするなど、問題解決的・体験的な学習を通して、様々な視点から考えを深めることができるよう工夫されている。

さらに、各教材の最後には「自分を見つめて考える」「いろいろな見方で考える」「考えを深める」という、テーマに合わせた問いかけにより、主体的でより深い学びにつなげることが期待できる。

以上のことから、「特別の教科 道徳」については、物事を多面的・多角的に考え、議論できるような教材がバランスよく系統的に配置され、テーマに合わせた問いかけによって、自分の考えを深めることができる「あかつき教育図書」の教科用図書を採択する。